

1 協議内容

診療所の承継・開業支援に係る重点医師偏在対策支援区域及び支援対象の選定

2 回答の内容

区分	意見なし	意見あり	計
期日に間に合ったもの	14	6	20
締切後	1	2	3

※締切後受領したものを含め、全て県庁医療政策課に送付しました。

3 意見の内容

- ・採算のとれない小児科、産科（分娩有無に関わらず）の支援地域での開業を希望する医師が居るとは思われないので、100%もしくはそれ以上の支援が必要であろうと思う。
- ・診療所の少ない地域への支援はかなり重要で、特に産科については市民の安心のために必要だと思う。ただ開業を考えている医師に地域の情報が事前に伝わっていないのではないか。新たに開業する診療所は近隣にすでに診療所がある地域に多いと感じる。将来開業をしたいと考えている医師に地域偏在について伝える機会があるとよいのではないか。
- ・対象支援の選定として、距離や面積当たり診療所医師数から単純に導こうとしていますが、例えば、現在ある診療所の先生の年齢、その後継者の有無、最近閉院した医院の近辺への影響など、地元の医師会が独自に懸念している地域を挙げてもらい（清水地区なら三保折戸地区など）、検討していくなどの方針はいかがでしょうか。助成金の支給対象決定に地域の意見を反映する仕組みがあるといい。
- ・支援区域、支援対象に関する考え方については、診療所の立地状況を重視に支援対象を選定する本県の考え方は妥当と考えます。事業としては、定着支援の運営費のありかたが重要だと思います。
- ・今回の選定には意見はありません。継承する際に自院が本助成の対象となる立地か否か、もしくは新規開業候補地の選定で助成対象の適否を、事前に地域医療課等に問い合わせをするなどして公的に確認できる仕組みはありますか？
- ・偏在進行防止と解消の為の支援は十分に行ってほしい。立地状況判断の半径2kmは適度な基準かと思うが、その円内でも片側（市街地側等）に診療所が偏在していて当該診療所評価値が高くなってしまふ場合と、評価値が低くても円の中心にだけ複数の診療所が集中してしまふ場合の支援など、今回の要望56診療所の中からの選定に適性

を欠くものが無いかは熟慮が必要かと。

- 特別な意見、アイデア等があるわけではありませんが、当院周辺、静岡市駿河区の海沿いの地域などでも承継の問題などを含め医療過疎化が進んでいると感じています。距離の問題だけでなく人口動態なども評価される形で、上述の地域も含まれる形で本事業が推進されれば問題ないかと考えます。
- 診療所の承継については違った観点からみる必要がある。継承だけではなく再編等が必要になるのではないかと考えます。